

主な素材の特徴

KNOT DESIGN STUDIO

項目	主な使用箇所	メリット	デメリット
天然木材	床、幅木、壁、天井、家具	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暖かみ、優しさ、など演出性が高い ・ 軽量で加工性が高い ・ 補修なども比較的容易 ・ 解体撤去時に有害物質が殆ど出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柔らかく傷がつき易い ・ 湿気により腐敗、そり、ねじれなど狂いが生じる事が有る ・ 可燃性がある
天然石材	床、幅木、壁、家具などの天板	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高級感、重量感の演出性に優れる ・ 通常の使い方では、耐久性が高い ・ 耐熱性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高価 ・ 加工性が低い ・ 補修などは難しい ・ 化学物質などに変化をおこし、染み腐食などを起こす事が有る
樹脂系、ビニール系材	床、幅木、壁、家具	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安価 ・ 比較的傷などは付きにくい ・ 日頃の手入れが容易 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耐熱性が低く、変形、変質する事が有る ・ 素材感が乏しい
金属系	外壁、骨組み、枠、家具	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耐熱性が高い ・ 耐久、耐荷重性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 腐食する ・ 重い ・ 補修などは難しい

※同系の素材でも、種類により性質が多少異なります。特に樹脂系ビニール系、金属系は性質を変えた素材など研究、開発されています。